

# 産業建設常任委員会

日 時 平成 29 年 8 月 24 日（木）午後 1 時 30 分～  
場 所 第 2 委員会室

---

## 1 開議

## 2 案件

商店街連盟との意見交換会に向けて

## 3 その他

亀岡商工会議所会員数推移（平成12年度～平成28年度）

別紙 No.1

【会員数】

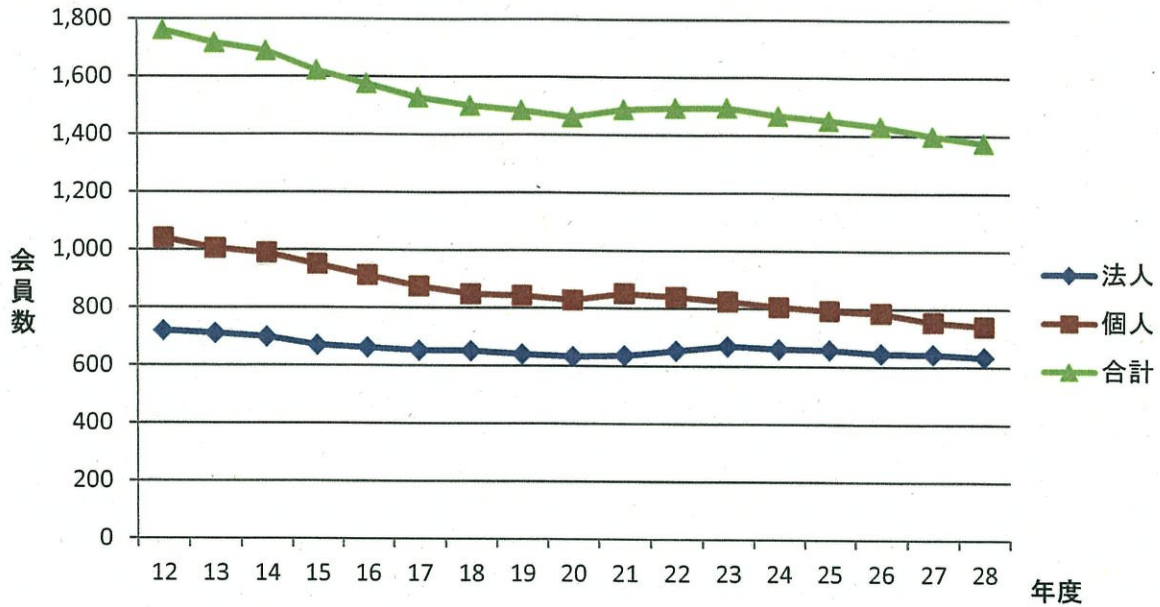
区分	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
法人	720	711	699	671	663	653	652	641	633	637	654	670	661	658	646	644	634
個人	1,041	1,006	990	951	913	876	849	844	829	852	840	825	807	794	786	755	741
合計	1,761	1,717	1,689	1,622	1,576	1,529	1,501	1,485	1,462	1,489	1,494	1,495	1,468	1,452	1,432	1,399	1,375

【部会員数】

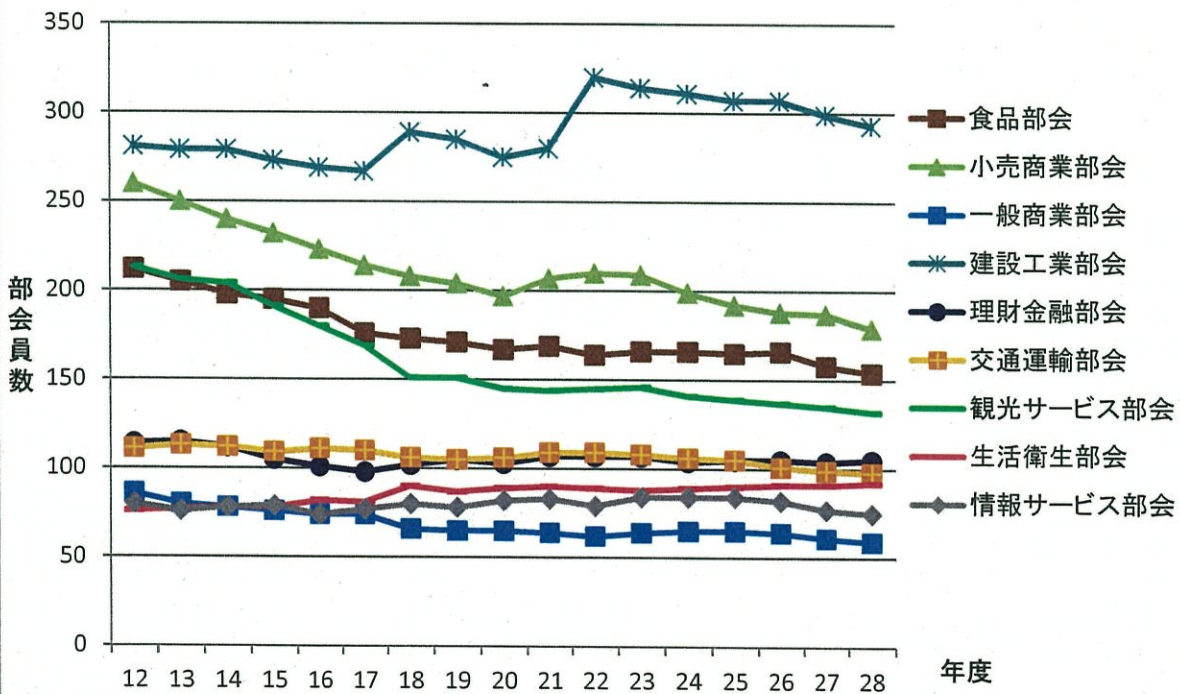
部会名	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
食品部会	212	205	198	195	190	176	173	171	167	169	164	166	166	165	166	158	154
小売商業部会	260	250	240	232	223	214	208	204	197	207	210	209	199	192	188	187	179
一般商業部会	86	80	78	76	74	74	66	65	65	64	62	64	65	65	64	61	59
機械金属 電子工業部会	104	105	103	96	91	90	79	81	81	84	117	118	114	111	107	106	104
木材部会	33	31	29	25	24	23	21	21	21	21	-	-	-	-	-	-	-
建設工業部会	281	279	279	273	269	267	289	285	275	280	320	314	311	307	307	299	293
繊維工業部会	78	72	71	62	55	50	47	45	44	41	-	-	-	-	-	-	-
一般工業部会	113	108	107	101	102	100	89	87	87	90	92	91	89	89	84	82	84
理財金融部会	114	115	112	105	101	98	102	105	103	107	107	107	104	105	105	104	105
交通運輸部会	111	113	112	109	111	110	106	105	106	109	109	108	106	105	101	99	98
観光サービス部会	213	206	204	191	180	169	151	151	145	144	145	146	141	139	137	135	132
生活衛生部会	76	77	78	78	82	81	90	87	89	90	89	88	89	90	91	91	92
情報サービス部会	80	76	78	79	74	77	80	78	82	83	79	84	84	84	82	77	75
合計	1,761	1,717	1,689	1,622	1,576	1,529	1,501	1,485	1,462	1,489	1,494	1,495	1,468	1,452	1,432	1,399	1,375

※木材部会及び繊維工業部会については、平成22年度より機械金属電子工業部会及び一般工業部会に統合。

亀岡商工会議所会員数推移



部会別会員数推移



※機械金属電子工業部会、木材部会、繊維工業部会、一般工業部会は統廃合があるため、グラフには掲載していません

亀岡市商店街連盟会員数 (比較表)

No.	商店街名	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H28/H9年度比 ※	H28/最前年度比	
1	馬堀駅前商店会	28	28	28	28	28	26	26	31	29	27	22	17	17	17	17	18	18	17	17	18	64%	58%	
2	馬堀西部商店会	18	18	19	19	19	19	19	19	18	21	21	19	18	18	18	18	18	18	16	16	18	100%	86%
3	篠八幡商工繁栄会	38	36	36	32	31	29	29	30	26	26	25	25	22	22	23	22	20	20	退会		-	-	
4	つつじヶ丘商店会	10	9	9	9	7	7	7	退会														-	-
5	ハートフルアベニューブラッツ商人会	15	13	13	12	12	12	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	10	10	67%	67%	
6	(株)マツモトベルタウン専門店会	4	4	3	3	4	4	3	解散														-	-
7	亀岡駅前商店街振興組合	83	82	84	75	75	75	68	66	65	62	59	57	55	55	46	47	47	46	44	42	51%	50%	
8	亀岡安町商店街振興組合	35	35	39	38	38	37	36	36	37	36	31	30	29	28	28	27	27	26	23	23	66%	59%	
9	北町商店街	28	27	27	26	26	25	24	25	25	25	23	23	23	23	23	23	23	23	22	23	82%	82%	
10	内丸町繁栄会	30	30	30	30	30	30	30	30	27	27	19	19	19	19	19	19	11	11	6	6	20%	20%	
11	H商店街		30	30	30	34	33	33	33	32	31	33	33	32	32	30	29	30	30	30	31	103%	91%	
12	クニッテル商店街	35	35	35	35	29	29	29	25	25	23	25	21	19	19	21	21	21	22	19	19	54%	54%	
13	河原町繁栄会	37	37	37	37	37	36	35	32	32	32	15	17	17	17	17	15	15	5	5	5	14%	14%	
14	余部町商栄会	33	33	33	33	33	33	29	27	27	22	21	20	20	18	18	17	17	16	16	15	45%	45%	
15	ロードサイド共栄会	15	15	15	15	13	13	13	13	9	7	7	7	7	7	7	4	4	4	4	4	27%	27%	
16	協)亀岡ショッピングセンター・アミテイ	27	27	27	27	27	27	27	28	27	27	27	26	26	26	26	23	19	19	19	19	70%	68%	
17	西友専門店テナント会	13	12	12	12	8	8	8	8	7	21	20	20	20	20	20	18	18	16	15	15	115%	71%	
18	大井町商栄会	66	66	66	66	62	63	63	63	63	59	54	50	50	50	50	50	49	49	47	40	61%	61%	
19	千代川町繁栄会	51	51	51	43	44	42	38	39	39	36	34	33	32	31	31	30	28	28	退会		-	-	
20	馬路町商栄会	11	11	12	13	12	12	12	12	11	11	10	10	10	10	9	8	8	8	退会		-	-	
21	保津町商店街	15	15	15	15	14	12	12	12	12	13	12	12	11	11	11	9	1	1	1	1	7%	7%	
22	曾我部町商工共栄会	28	28	28	27	28	29	29	29	32	28	27	25	24	24	23	22	20	20	退会		-	-	
23	吉川町商工会	15	14	12	12	12	12	12	10	8	6	6	解散										-	-
24	穂田野商工会	25	23	24	24	22	22	19	19	18	17	17	17	17	17	17	13	12	12	12	退会	-	-	
25	本梅・畑野繁栄会	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	11	9	9	9	9	9	9	8	8	8	62%	62%	
26	宮前町商工会	14	14	14	14	16	16	19	21	21	17	15	15	8	8	8	8	7	7	7	7	50%	33%	
27	マツモト千代川専門店会			6	6	6	6	6	6	6	6	3	3	3	3	3	3	3	3	3	退会	-	-	
28	イオン亀岡店同友会			19	19	19	19	13	13	13	13	13	13	13	13	13	22	22	20	19	19	100%	86%	
29	同友会アルプラザ亀岡支部					22	22	22	23	25	27	27	27	30	31	31	31	29	29	30	28	127%	90%	
30	篠商店街																						-	-
31	亀岡一番街専門店会																				1	1	-	-
32	旭町商店街	3	3	解散																	5	5	-	-
33	千歳町商店街	3	3	3	3	解散																	-	-
00	賛助会員	11	11	11	10	10	8	8	8	8	8	8	5	5	5	5	5	5	4	4	4	36%	36%	
	合計	704	723	751	726	731	719	693	682	666	652	596	564	547	544	534	522	492	471	380	361	51%	48%	
	前年度からの増減	±	19	28	-25	5	-12	-26	-11	-16	-14	-56	-32	-17	-3	-10	-12	-30	-21	-91	-19	-	-	
	商店街数	27	28	29	29	29	29	29	27	27	27	27	26	26	26	26	26	26	26	23	22	81%	76%	

(参考)

亀岡料飲連合会			125	117	113											76	74	71	68	65	65	-	-
---------	--	--	-----	-----	-----	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----	----	----	----	----	----	---	---

赤字は、各商店街の会員数が最も多かった年度

※H9年度に該当なしの場合は、最前年度比

イベント		平成26年度			平成27年度			平成28年度		
番号	商店街名	事業名	事業内容	補助金額	事業名	事業内容	補助金額	事業名	事業内容	補助金額
1	馬場西部商店会	花の金曜夜市「プレミアム商品券発行事業」	商店街夏祭りにて、当商店街のみで使用できるプレミアム商品券を発行する。	150,000	花の金曜夜市	商店街夏祭りにて、ステージショー、三輪車競争、夜店の出店、大抽選会を実施する。	400,000	花の金曜夜市	商店街夏祭りにて、ステージショー、三輪車競争、夜店の出店、大抽選会を実施する。	320,000
2	亀岡駅前商店街振興組合	牛カツ商店街	当商店街の飲食店を中心に、亀岡牛を使った牛カツメニューを開発し、新たな店の看板メニューとする。	400,000	当たり付き自動販売機商店街イベント事業	自動販売機を利用する市民や観光者に、商店街をPRし、商店街内での消費を促す。	141,000	100円繰りと亀岡牛カツのタペ	会場全体をビアガーデン風に設置し来場者に憩いを与えられる様にする。商品はすべて100円とする。	320,000
3	北町商店街	鉄山のまち北町を知ろう	亀岡祭の宵々山・宵宮のにぎわいに合わせ、商店街や個店を回ってもらい、商店街のPRを行う。	400,000	鉄山のまち北町を知ろう	亀岡祭の宵々山・宵宮のにぎわいに合わせ、商店街や個店を回ってもらい、商店街のPRを行う。	400,000	鉄山のまち北町を知ろう	亀岡祭の宵々山・宵宮のにぎわいに合わせ、商店街や個店を回ってもらい、商店街のPRを行う。	320,000
4	内丸町繁栄会	夏祭り お盆の大日さん	夏祭り。屋台の出店や抽選会。	175,000	夏祭り お盆の大日さん	夏祭り。屋台の出店や抽選会。	175,000	夏祭り お盆の大日さん	夏祭り。屋台の出店や抽選会。	175,000
		亀岡まつり にぎわいづくり	のぼりや行灯を設置し、にぎわいを創出する。	100,000	亀岡まつり にぎわいづくり	のぼりや行灯を設置し、にぎわいを創出する。	200,000	亀岡まつり にぎわいづくり	のぼりや行灯を設置し、にぎわいを創出する。	145,000
5	H商店街	城下町商店街「プレミアム商品券」事業	1万円で1万1千円分のお買い物ができるプレミアム商品券を1,000セット発売する。	400,000	亀岡祭りにぎわい事業	提灯の設置や亀岡祭りポスターの掲示を行い、賑わいを創出する。	66,000			
6	西友亀岡店テナント会	生き生き商店街	期間中テナント会加盟店でお買い物のたびに「空くじ」を進呈。演歌歌手による歌謡ショーの開催。	400,000				生き生き商店街	スタンプラリーでガラガラ抽選会を夏と冬に開催。	320,000
7	大井町商栄会	スタンプラリー事業	大井小学校グラウンドにて、大井町商栄会祭りを開催し、スタンプラリーの抽選会を行う。	100,000	夏祭りのタペ	夏祭りにあわせて、歌謡ショー等のステージイベントやのどじまん大会を行い、賑わいを創出する。	400,000	秋の祭典 ハロウィン	仮装コンテスト、ステージイベント、会員による夜店出店を実施。	320,000
8	イオン亀岡店同友会	平和祭ふれあいフェスティバル	抽選会を実施して花火鑑賞会に招待。	400,000	平和祭ふれあいフェスティバル	抽選会を実施して花火鑑賞会に招待。	400,000	平和祭ふれあいフェスティバル	抽選会を実施して花火鑑賞会に招待。	320,000
9	平和愛国商店会 アルプザ亀岡支店	特別ご招待会はと専門スタンプラリー	専門店(商店街)にてスタンプラリーを行う。	400,000	特別ご招待会はと専門スタンプラリー	専門店(商店街)にてスタンプラリーを行う。	400,000	特別ご招待会はと専門スタンプラリー	専門店(商店街)にてスタンプラリーを行う。	320,000
10	河原町繁栄会	河原町夏祭り	歌謡ショー、屋台の出店、抽選会の実施。	300,000	河原町夏祭り	歌謡ショー、屋台の出店、抽選会の実施。	375,000	河原町夏祭り	歌謡ショー、屋台の出店、抽選会の実施。	200,000
11	亀岡ショッピングセンターアミティ				お盆福引ガラボン事業	会員店舗利用者にガラボンを実施する。	400,000	お盆福引ガラボン事業	会員店舗利用者にガラボンを実施。	320,000
12	馬場駅前商店会				うまほりハロウィン	ハロウィン仮装コンテスト、マルシェの出店、ハロウィンの飾りつけを行う。	400,000	うまほりハロウィン	ハロウィン仮装コンテスト、マルシェの出店、ハロウィンの飾りつけ実施。	320,000
13	亀岡市商店街連盟	年末謝恩企画	商店街来客者を抽選にて総勢330名の方を招待し、トークライブ&抽選会を実施する。	1,000,000						
14	亀岡商業協同組合				夏の感謝キャンペーン～「当たり券」セール～	「ふれあいカード」を利用すると、無作為に「当たり券(500円がカードにチャージ)」が発行される。	383,000	夏の感謝キャンペーン&ICTステーション開設記念	ふれあいカード会員向期限定10%キャッシュバックと、シルバー対象の無料パソコン教室の開催。	320,000
イルミネーション										
1	馬場西部商店会	ウマホリエ	イルミネーションの設置	68,000	ウマホリエ	イルミネーションの設置	83,000	ウマホリエ	イルミネーションの設置	83,000
2	大井町商栄会	並河駅前イルミネーション事業	イルミネーションの設置	88,000	並河駅前イルミネーション事業	イルミネーションの設置	72,000	並河駅前イルミネーション事業	イルミネーションの設置	87,000
3	イオン亀岡店同友会	クリスマスイルミネーション	イルミネーションの設置	133,000	クリスマスイルミネーション	イルミネーションの設置	162,000	クリスマスイルミネーション	イルミネーションの設置	54,000
4	馬場駅前商店会							馬場明るい街づくり	イルミネーションの設置	64,000
			合計	4,514,000		合計	4,457,000		合計	4,008,000

# 経営・経済動向調査

2017年1月～3月期実績と2017年4月～6月期及び2017年7月～9月期予想

< 調査時期：2017年4月 >

**〔BSI値について〕**

BSIとは、Business Survey Indexの略で、BSI値は景気全般の見通しについて、強気、弱気度合を示す。プラスならば「強気」「楽観」を、マイナスならば「弱気」「悲観」を意味する。

**〔算出方法〕**

上昇と回答した企業の割合 - 下降と回答した企業の割合

$$B.S.I. = \frac{\text{上昇と回答した企業の割合} - \text{下降と回答した企業の割合}}{2}$$

## 【調査の概要】

本調査は、地域の中小企業を取り巻く経済環境が深刻な状況を呈している中、亀岡市域における業界景気・経営経済動向と景気動向を把握し、企業の再生・活性化を促進するとともに、今後の景気対策を図ることに寄与するため実施している。

調査は、4半期毎に、年4回実施

実施、小規模企業振興委員の活動として事業所へ配布・回収を行っている。アンケートは所定の項目について回答頂き、集計分析を行い景気動向等の把握をするもので、当所会員事業所を対象に450社に調査を依頼し、今回、平成28年度第4四半期（平成29年1月～3月）の調査結果をまとめた。

尚、業種別回答状況は、右表の通りである。

**〔回答状況〕**

	調査数	回答企業数	回答率 (%)	回答企業の構成比 (%)
総計	450	181	40.2	100.0
商業	163	68	41.7	37.6
食品	67	29	43.3	16.0
小売商業	62	29	46.8	16.0
一般商業	34	10	29.4	5.6
工業	124	45	36.3	24.8
機械金属電子工業	38	19	50.0	10.4
建設工業	56	13	23.2	7.2
一般工業	30	13	43.3	7.2
観光	162	68	42.0	37.6
理財金融	31	14	45.2	7.7
交通運輸	32	12	37.5	6.6
観光サービス	38	17	44.7	9.5
生活衛生	27	7	25.9	3.9
情報サービス	34	18	52.9	9.9

## 【概況】

亀岡市域における業界全体の景気について、2017年1月～3月のB.S.I値は▲11.0ポイント（前期比3.8）と上向きの結果となった。今後は、4月～6月期が▲12.5ポイント、7月～9月期には▲14.2ポイントと下向き見通し。

業種別で見ると、商業関係が前期比16.7ポイント、工業関係が前期比▲4.4ポイント、観光サービス関係が前期比▲2.4ポイントと全業種共に大幅に上向き業種と下向き業種とに分かれる結果となった。

今回の調査における経営上の問題点としては、1位「売上不振」、2位「求人難」、3位「価格安」となり前回に比べ1位～3位については変動が見られなかった。以下、人件費高騰、原材料高が問題点として続いた。

その他、主な意見として、

【商業関係】

- 少子化への対応が必要である。
- また、人件費高、原材料高であるにも関わらず低価格帯での競争が激しく、利益に還元することが難しい状況にある。
- 最低賃金をこれ以上上げると、人件費が膨らみより一層苦しくなる。
- 昔からの仕来りを今の若者は受け入れてくれない。
- 亀岡への観光客をより亀岡市全域へ波及させてほしい。
- 京丹波ブランドの確立及び首都圏への丹波ブランドの営業強化が必要である。
- 国内及び世界に通用する亀岡オンリーワン商品を制作すべき。
- 地域活性化対策に至急手を打つ必要がある。
- 更なる経営支援を求める。

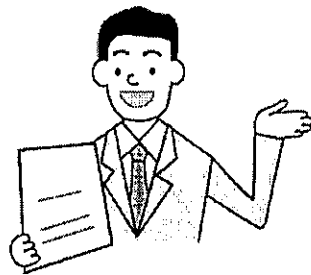
【工業・建設関係】

○仕事があまり入ってこない。

【観光サービス・理財金融関係】

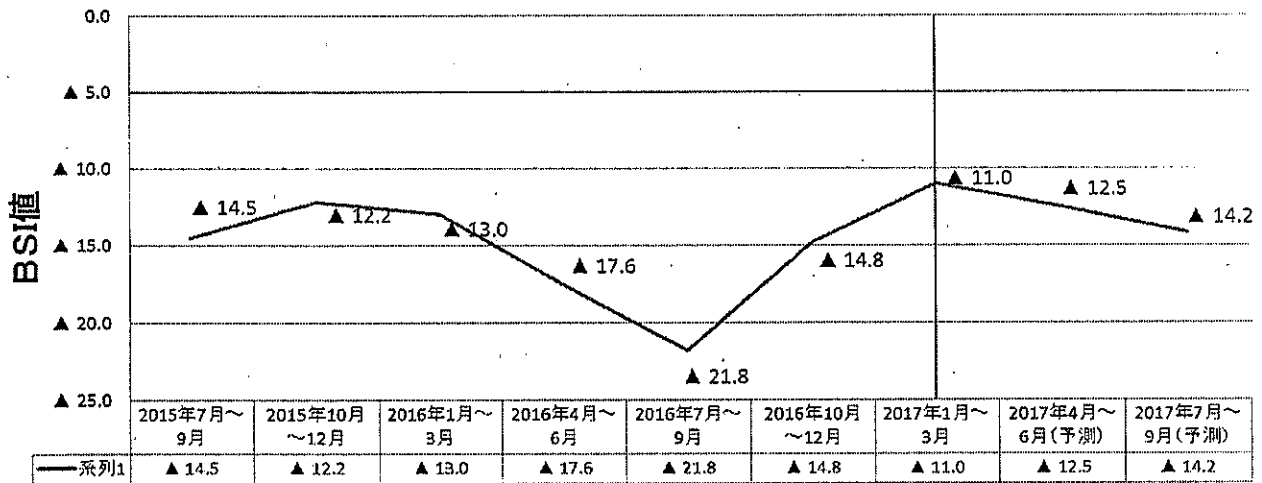
○若者が減少しており求人難におかれている。

○新しい営業スタイルを見出していかなければならない。  
 (調査結果推移(一部抜粋)は以下の通り)



亀岡の経営・経済動向の推移

I. 亀岡市での貴社の業界全体景気(BSI値)



【コメント】 2017年1月～3月のB・S・I値は▲11.0ポイント(前期比3.8)と上向きの結果となった。今後は、4月～6月期が▲12.5ポイント、7月～9月期には▲14.2ポイントと下向く見通し。

【業種別】 商業関係が前期比16.7ポイント、工業関係が前期比▲4.4ポイント、観光サービス関係が前期比▲2.4ポイントと大幅に上向く業種と下向く業種とに分かれた。

# 経営・経済動向調査

2016年10月～12月期実績と2017年1月～3月期及び2017年4月～6月期予想

< 調査時期：2017年1月 >

〔BSI値について〕

BSIとは、Business Survey Indexの略で、BSI値は景気全般の見通しについて、強気、弱気度合を示す。プラスならば「強気」「楽観」を、マイナスならば「弱気」「悲観」を意味する。

算出方法

上昇と回答した企業の割合 - 下降と回答した企業の割合

$$BSI = \frac{\text{上昇と回答した企業の割合} - \text{下降と回答した企業の割合}}{2}$$

## 〔 回 答 状 況 〕

	調査数	回答企業数	回答率 (%)	回答企業の構成比 (%)
総計	450	211	46.9	100.0
商業	152	75	49.3	35.5
食品	53	24	45.3	11.4
小売商業	65	37	56.9	17.5
一般商業	34	14	41.2	6.6
工業	131	59	45.0	28.0
機械金属電子工業	39	18	46.2	8.5
建設工業	61	26	42.6	12.4
一般工業	31	15	48.4	7.1
観光	167	77	46.1	36.5
理財金融	31	12	38.7	5.7
交通運輸	32	13	40.6	6.2
観光サービス	40	19	47.5	9.0
生活衛生	29	14	48.3	6.6
情報サービス	35	19	54.3	9.0

## 【調査の概要】

本調査は、地域の中小企業を取り巻く経済環境が深刻な状況を呈している中、亀岡市域における業界景気・経営経済動向と景気動向を把握し、企業の再生・活性化を促進するとともに、今後の景気対策を図ることに寄与するため実施している。

調査は、4半期毎に、年4回実

施し、小規模企業振興委員の活動として事業所へ配布・回収を行っている。アンケートは所定の項目について回答頂き、集計分析を行い景気動向等の把握をするもので、当所会員事業所を対象に450社に調査を依頼し、今回、平成28年度第3四半期（平成28年10月～12月）の調査結果をまとめ、尚、業種別回答状況は、右表の通りである。

## 【概況】

亀岡市域における業界全体の景気について、2016年10月～12月のB・S・I値は▲14.8ポイント（前期比7.0）と大幅に上向きの結果となった。今後は、1月～3月期が▲17.2ポイント、4月～6月期には▲15.9ポイントと下向いたのち、上向く見通し。

業種別で見ると、商業関係が前期比2.7ポイント、工業関係が前期比7.2ポイント、観光サービス関係が前期比9.3ポイントと全業種共に大幅に上向きの結果となった。

今回の調査における経営上の問題点としては、1位『売上不振』、2位『求人難』、3位『価格安』となり前回に比べ2位以下は変化が見られるものの1位については変化のない結果となった。以下、人件費高騰、受注不振が問題点として続いた。



その他、主な意見として、

〔商業関係〕

○消費喚起のための対策を行ってほしい。

○京ブランド及び丹波ブランドをより一層確立させ、首都圏進出を図る必要がある。

○亀岡市の人口減少、少子化問題等により商品が売れない。

○設備投資に関する補助金の情報がほしい。

〔工業・建設関係〕

○適正価格での契約が困難になっている。

○地産地消、京都府産という行政指導が足かせになっている様に感じる。

〔観光サービス・理財金融関係〕

○亀岡駅周辺の活性化を図る必要があると感じる。

○人材不足である。

○消費税増税や最低賃金上昇による影響が、非常に大きい。

○若者減少、特に京都学園大学移

転による影響が大きいと感じる。  
○組織として何か行動に移すべきだと感じる。

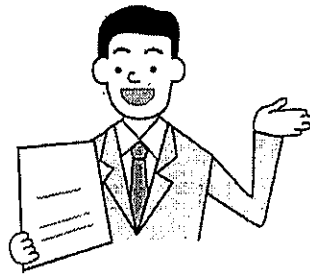
○売上不振により圧迫されている。何か対策があれば教えてもらいたい。

○景気対策といっても、中間層の経済は上昇しない。

○年中集客能力の高い施設を建てる必要がある。

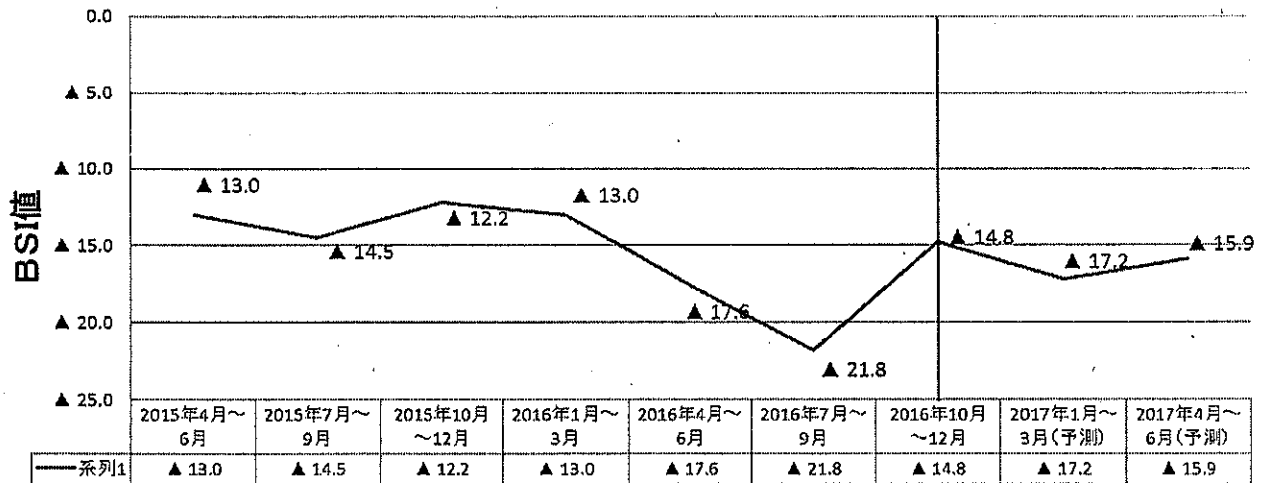
○トランプ政権の影響力が大きいと感じる

〔調査結果推移（一部抜粋）は以下の通り〕



亀岡の経営・経済動向の推移

I. 亀岡市での貴社の業界全体景気(BSI値)



〔コメント〕2016年10月～12月のB・S・I値は▲14.8ポイント（前期比7.0）と大幅に上向きの結果となった。今後は、1月～3月期が▲17.2ポイント、4月～6月期には▲15.9ポイントと少し下向いたのち、上向く見通し。

【業種別】商業関係が前期比2.7ポイント、工業関係が前期比7.2ポイント、観光サービス関係が前期比9.3ポイントと全業種共に大幅に上向く傾向にある。

# 経営・経済動向調査

2016年7月～9月期実績と2016年10月～12月期及び2017年1月～3月期予想

< 調査時期：2016年10月 >

〔BSI値について〕

BSIとは、Business Survey Indexの略で、BSI値は景気全般の見通しについて、強気、弱気度合を示す。プラスならば「強気」「楽観」を、マイナスならば「弱気」「悲観」を意味する。

算出方法

上昇と回答した企業の割合 - 下降と回答した企業の割合

$$BSI = \frac{\text{上昇と回答した企業の割合} - \text{下降と回答した企業の割合}}{2}$$

## 【調査の概要】

本調査は、地域の中小企業を取り巻く経済環境が深刻な状況を呈している中、亀岡市域における業界景気・経営経済動向と景気動向を把握し、企業の再生・活性化を促進するとともに、今後の景気対策を図ることに寄与するため実施している。

調査は、4半期毎に、年4回実

〔 回 答 状 況 〕

	調査数	回答企業数	回答率 (%)	回答企業の構成比 (%)
総計	435	190	43.7	100.0
商業	166	78	47.0	41.1
食品	54	24	44.4	12.6
小売商業	83	41	49.4	21.6
一般商業	29	13	44.8	6.8
工業	127	50	39.4	26.2
機械金属電子工業	40	20	50.0	10.5
建設工業	59	20	33.9	10.5
一般工業	28	10	35.7	5.3
観光	142	62	43.7	32.7
理財金融	23	11	47.8	5.8
交通運輸	28	11	39.3	5.8
観光サービス	44	16	36.4	8.4
生活衛生	22	9	40.9	4.7
情報サービス	25	15	60.0	8.0

実施、小規模企業振興委員の活動として事業所へ配布・回収を行っている。アンケートは所定の項目について回答頂き、集計分析を行い景気動向等の把握をするもので、当所会員事業所を対象に435社に調査を依頼し、今回、平成28年度第2四半期（平成28年7月～9月）の調査結果をまとめた。尚、業種別回答状況は、右表の通りである。

## 【概況】

亀岡市域における業界全体の景気について、2016年7月～9月のB・S・I値は▲21.8ポイント（前期比▲4.2）と大幅に下向きの結果となった。今後は、10月～12月期が▲17.5ポイント、1月～3月期には▲19.4ポイントと上向いたのち、下向く見通し。

業種別で見ると、商業関係が前期比▲7.6ポイント、工業関係が前期比0.1ポイント、観光サービス関係が前期比▲3.0ポイントと一部上向き業種もあるが、大幅に下向き結果となった。

今回の調査における経営上の問題点としては、1位『売上不振』、2位『価格安（低価格販売）』、3位『人件費高騰』となり、前回に比べ3位以下は変化が見られるものの1位・2位については変化のない結果となった。以下、求人難が問題点として続いた。

その他、主な意見として、

〔商業関係〕

○今後は、介護産業が発展していくと感じます。

○若年層と老年層のバランスが悪化傾向にある、少子化対策が必要だと思えます。

○国道9号線が年中渋滞している、大阪・京都とのアクセスルート作りの強化が必要です。

○大量生産に頼らないよう心掛ける必要があると思えます。

○プレミアム商品券事業が有効であったため、また実施してもらいたい。

○設備投資関係の補助金を希望します。

〔工業・建設関係〕

○建築コストが高いように感じる。

○亀岡市内において、関電から新電力会社への切り替えが進んでいる様に感じる、電力会社が多数あるため、各電力会社の情報が

あれば助かります。

〔観光サービス・理財金融関係〕

○京都スタジアム（仮称）に関する物事をPRして、定住・雇用・消費等を増やす必要があります。

○8月後半より天候不順と台風で、利用者が大きく減少した。

○人手不足が深刻化しており、先行きが非常に不安です。

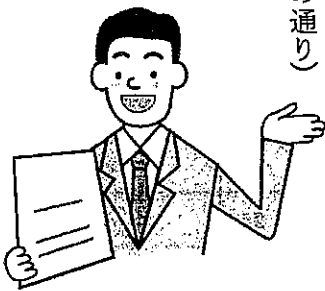
○人材確保のための取り組みをしてほしい。

○求人難は大きな問題です。

○亀岡の税金が高いように感じる。

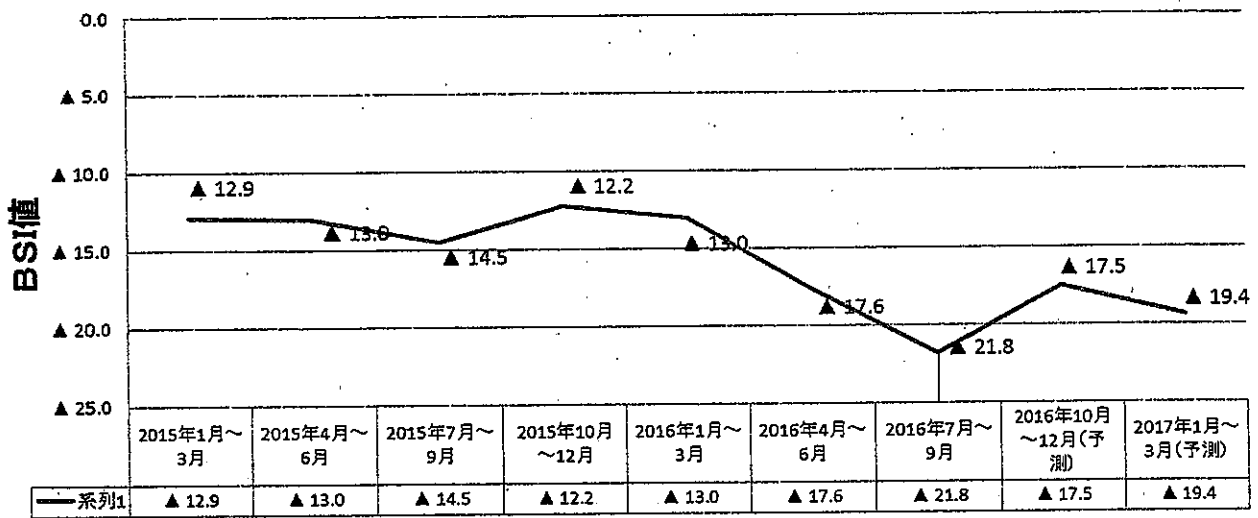
○コンビニへの対策を講じてほしい。

（調査結果推移（一部抜粋）は以下の通り）



亀岡の経営・経済動向の推移

I. 亀岡市での貴社の業界全体景気(BSI値)



〔コメント〕 2016年4月～6月のB・S・I値は▲21.8ポイント（前期比▲4.2）と大幅に下向きの結果となった。今後は、7月～9月期が▲17.5ポイント、10月～12月期には▲19.4ポイントと少し上向いたのち、下向く見通し。

〔業種別〕 商業関係が前期比▲7.6ポイント、工業関係が前期比0.1ポイント、観光サービス関係が前期比▲3.0ポイントと一部上向く業種もあるが大幅に下向き傾向にある。

# 経営・経済動向調査

2016年4月～6月期実績と2016年7月～9月期及び2016年10月～12月期予想

< 調査時期：2016年8月 >

〔BSI値について〕

BSIとは、Business Survey Indexの略で、BSI値は景気全般の見通しについて、強気、弱気度合を示す。プラスならば「強気」「楽観」を、マイナスならば「弱気」「悲観」を意味する。

算出方法

上昇と回答した企業の割合 - 下降と回答した企業の割合

$$BSI = \frac{\text{上昇と回答した企業の割合} - \text{下降と回答した企業の割合}}{2}$$

本調査は、地域の中小企業を取り巻く経済環境が深刻な状況を呈している中、亀岡市域における業界景気・経営経済動向と景気動向を把握し、企業の再生・活性化を促進するとともに、今後の景気対策を図ることに寄与するため実施している。

調査は、4半期毎に、年4回実

## 【調査の概要】

実施し、小規模企業振興委員の活動として事業所へ配布・回収を行っている。アンケートは所定の項目について回答頂き、集計分析を行い景気動向等の把握をするもので、当所会員事業所を対象に435社に調査を依頼し、今回、平成28年度第1四半期（平成28年4月～6月）の調査結果をまとめ、尚、業種別回答状況は、右表の通りである。

〔 回 答 状 況 〕

	調査数	回答企業数	回答率 (%)	回答企業の構成比 (%)
総計	435	201	46.2	100.0
商業	166	84	50.6	41.8
食品	54	29	53.7	14.4
小売商業	83	41	49.4	20.4
一般商業	29	14	48.3	7.0
工業	127	58	45.7	28.8
機械金属電子工業	40	20	50.0	9.9
建設工業	59	27	45.8	13.4
一般工業	28	11	39.3	5.5
観光	142	59	41.5	29.4
理財金融	23	9	39.1	4.5
交通運輸	28	10	35.7	5.0
観光サービス	44	17	38.6	8.4
生活衛生	22	9	40.9	4.5
情報サービス	25	14	56.0	7.0

## 【概況】

亀岡市域における業界全体の景気について、2016年4月～6月のB・S・I値は▲17.6ポイント（前期比▲4.6）と大幅に下向きの結果となった。今後は、7月～9月期が▲16.5ポイント、10月～12月期には▲16.7ポイントと上向いたのち、やや下向く見通し。

業種別で見ると、商業関係が前期比▲21.5ポイント、工業関係が前期比▲12.7ポイント、観光サービス関係が前期比▲16.7ポイントと全業種大幅に下向く結果となった。

今回の調査における経営上の問題点としては、1位『売上不振』、2位『価格安（低価格販売）』、3位『求人難』となり前回に比べ3位以下は変化が見られるものの1位・2位については変化のない結果となった。以下、受注不振が問題点として続いた。

その他、主な意見として、

〔商業関係〕

○少子高齢化が進み、商品が売れなくなっている。

○仕入が高くなっている。

○イギリスのEU離脱後の市場の悪化が心配である。

○設備投資に対する公的助成金を求めます。

○平成28年以降も景気が悪くなっていくと思います。

○亀岡駅周辺に立ち寄れるような店があまりないため、賑わいが少ない。駅前に店を増やし、明るくすることが必要である。

〔工業・建設関係〕

○人材育成が問題点である。

○適正な業者への発注、特に官公庁の指名・競争入札に求める。

〔観光サービス・理財金融関係〕

○アベノミクスは息切れ気味だと思えます。

○スタジアムの問題も不透明な部分もあり、市内経済全般に先行きの見通しが立たないムードが漂っている。

○京都市内のような勢いが府下には見当たらない。

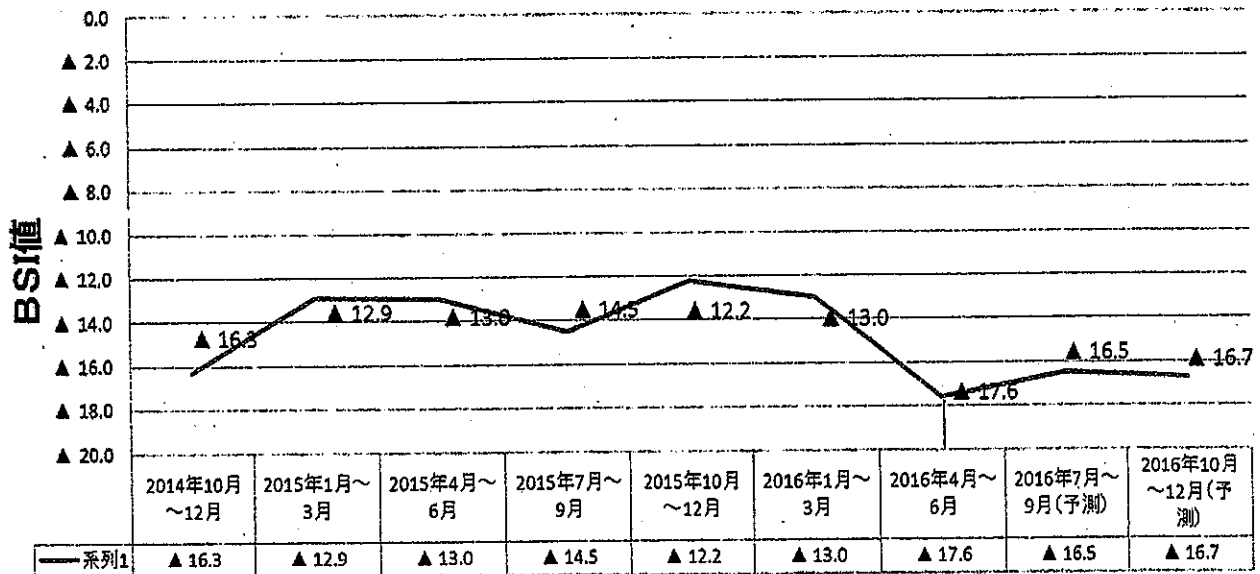
○借入・融資を切に希望するが、それ以上に売上収入増の方法に悩みます。

○銀行は売上の多い所等に貸すことが多いと思います。

○貸出の基準が高いように感じる。  
(調査結果推移(一部抜粋)は以下の通り)



亀岡の経営・経済動向の推移  
I. 亀岡市での貴社の業界全体景気(BSI値)



〔コメント〕2016年4月～6月のB・S・I値は▲17.6ポイント(前期比▲4.6)と大幅に下向きの結果となった。今後は、7月～9月期が▲16.5ポイント、10月～12月期には▲16.7ポイントと少し上向いたのち、下向く見通し。

【業種別】商業関係が前期比▲21.5ポイント、工業関係が前期比▲12.7ポイント、観光サービス関係が前期比▲16.7ポイントと全業種大幅に下向く結果となった。

## 【 経営・経済動向調査より (まとめ) 】

### ○経営上の問題点

	H28			H29
	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月
1位	売上不振	売上不振	売上不振	売上不振
2位	価格安 (低価格販売)	価格安 (低価格販売)	求人難	求人難
3位	求人難	人件費高騰	価格安	価格安
4位	受注不振	求人難	人件費高騰	人件費高騰
5位			受注不振	原材料高

### 【商業関係】(食品、小売商業、一般商業)

#### ○OSI値の推移

	H28			H29
	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月
(前期比)	▲21.5	▲7.6	2.7	16.7

#### ○主な意見

- ・少子高齢化が進み、商品が売れない。少子化対策が必要。
- ・人件費・原材料高にも関わらず低価格帯での競争が激しく、利益に還元することが厳しい。
- ・観光客を亀岡市全域へ波及させてほしい。
- ・京ブランド、丹波ブランド、京丹波ブランドの確立と、首都圏への営業強化が必要。
- ・国内や世界に通用する亀岡オンリーワン商品を制作すべき。
- ・地域活性化対策に至急手を打つ必要がある。
- ・消費喚起のための対策を行ってほしい。
- ・国道9号が年中渋滞している。大阪・京都とのアクセスルート作りの強化が必要。
- ・大量生産に頼らないよう心掛ける必要がある。
- ・プレミアム商品券事業は有効であった。また実施願う。
- ・設備投資に対する補助金や、補助金の情報がほしい。
- ・亀岡駅前に店を増やす必要がある。

【工業・建設関係】(機械金属電子工業、建設工業、一般工業)

○BSI値の推移

	H28			H29
	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月
(前期比)	▲12.7	0.1	7.2	▲4.4

○主な意見

- ・仕事があまり入ってこない。
- ・適正価格での契約が困難になっている。
- ・地産地消・京都府産という行政指導が足かせになっているように感じる。
- ・建築コストが高いように感じる。
- ・新電力会社への切り替えが進んでいる。各電力会社の情報がほしい。
- ・人材育成が問題。
- ・適正な業者への発注を、特に官公庁の指名競争入札に求める。

【観光サービス関係】(理財金融、交通運輸、観光サービス、生活衛生、情報サービス)

○BSI値の推移

	H28			H29
	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月
(前期比)	▲16.7	▲3.0	9.3	▲2.4

○主な意見

- ・若者が減少しており求人難・人材不足である。
- ・亀岡駅周辺の活性化が必要。
- ・消費税増税や最低賃金上昇の影響が大きい。
- ・京都学園大学移転の影響が大きい
- ・売り上げ不振により圧迫されている。
- ・年中集客能力の高い施設を建てる必要がある。
- ・京都スタジアム(仮称)をPRし、定住・雇用・消費等を増やす必要がある。
- ・人材確保のための取組みをしてほしい。
- ・亀岡の税金が高いように感じる。
- ・コンビニへの対策を講じてほしい。
- ・借入・融資を希望するが、それ以上に売上収入増の方法に悩む。
- ・貸出の基準が高いように感じる。